

一般社団法人日本歯科医学会連合 令和2年度事業計画

基本方針

一般社団法人日本歯科医学会連合は、歯科医学を振興することによって歯科医療の向上を図り、国民および人類の福祉に貢献することを設立趣旨としている。

世界に先駆け、超高齢社会に突入したわが国において、医療ニーズの多様化、高度化などの社会的要請を受けて、当法人は、歯科医学・歯科医療をより一層推進し、情報発信していくことが求められている。そのための学術的根拠の確立や歯科医療技術の革新、国際連携の推進などを実施していく。

当法人は、会員学会、日本歯科医学会、日本歯科医師会などとの密なる連携を図り、歯科界全体が一体となって、国民の健康と福祉の向上に寄与していく。

これらを遂行するべく、以下の事業を実施する。

事業内容

1. 会員学会を統括し、緊密な連携による横断的研究開発の推進、成果の有意義な活用を行うために、対外的な折衝に関わる。
2. 将来を見据えた歯科医学・歯科医療ビジョンを歯科の国家的戦略として策定、提言する。
3. 世界の歯科医学会と連携を強化する。
4. 厚生労働科学研究、日本医療研究開発機構等を活用した公募研究を実施・支援する。
5. 歯科医療問題に関わる調査研究等を行う。
6. 歯科医学・歯科医療に係る学術団体の立場から日本医療安全調査機構に参画し、医療事故調査制度等への協力・支援を通じて医療の安全に寄与する。
7. 良質かつ適切な歯科医療を提供するために、国民および社会に信頼される歯科専門医制度の確立に参画する。
8. その他、当法人の目的達成に必要な事業および活動を行う。

委員会活動計画

将来構想検討委員会：クラスター研究会実施と事業推進のためのWS開催
登録商標に関する講演会の開催
将来構想シンポジウムの開催

政策連携渉外委員会：横断的研究の推進についての対外的折衝
研究成果の発表等についての対外的折衝
歯科医療ビジョンの策定と提言についての対外的折衝
歯科医療の諸問題の検討と当法人としての意見集約
歯科医療制度、歯科医療問題に関して関係諸機関との連絡調整
その他、当法人の目的達成に必要な事業についての対外的折衝

医療職連携委員会：歯科衛生士と歯科技工士が広告可能な専門性を獲得するための調査・活動に対する支援

企画広報委員会：ホームページの管理運営
当法人の広報活動の活性化

大型研究推進委員会：大型医療研究推進フォーラムの開催
AMED などへの提案書の作成

国際活動委員会：学会員のためのグローバル人材育成
若手研究者にとっての海外経験の意義に関する座談会/
WS開催
各学会への留学生参加啓発と交流の活発化

歯科専門医制度委員会：e-learning システム構築
新たな専門医構築のための研修会の実施
総合歯科専門医の統括推進

倫理利益相反委員会：当法人会員の倫理ならびに利益相反を監督・指導

医療事故調査委員会：医療事故調査制度研修会の開催
(日本歯科医師会と共催)

臨床研究支援委員会：臨床研究法手引き(仮)の作成
厚生労働省ホームページの臨床研究法 Q&A の解釈本
作成
特定臨床研究の事例集作成